



平成 20 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況

平成 19 年 7 月 26 日

上場会社名 株式会社ヤマダ電機 上場取引所 東証一部
 コード番号 9831 URL <http://www.yamada-denki.jp/>
 代表者 役職名 代表取締役社長 山田 昇
 問合せ先責任者 役職名 取締役専務執行役員 岡本 潤 TEL (027) 233-5522 (代表)
 配当支払開始予定日 平成一年一月一日

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	392,852	(20.6)	5,995	(20.7)	9,850	(14.1)	5,776	(16.1)
19年3月期第1四半期	325,693	(18.4)	4,967	(29.4)	8,630	(18.6)	4,979	(12.9)
(参考) 19年3月期	1,443,661		55,551		71,747		43,420	

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第1四半期	60	09	59	76
19年3月期第1四半期	52	83	51	52
(参考) 19年3月期	458	78	449	29

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭
20年3月期第1四半期	627,129		305,046		48.1	3,139	97
19年3月期第1四半期	525,443		257,112		48.4	2,690	25
(参考) 19年3月期	550,439		299,536		53.8	3,103	86

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第1四半期	△31,191	△19,648	42,162	32,674
19年3月期第1四半期	△31,288	△10,473	34,629	23,230
(参考) 19年3月期	48,358	△52,325	13,827	41,029

2. 配当の状況

	1株当たり配当金	
	第1四半期末	
	円	銭
20年3月期第1四半期	—	—
19年3月期第1四半期	—	—

3. 平成20年3月期の連結業績予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

（%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	780,000	15.2	26,900	24.7	34,000	16.8	19,130	10.6	199	01
通期	1,698,000	17.6	71,800	29.3	86,600	20.7	49,420	13.8	514	11

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無：有

(内容)

- ・ 法人税等の計上基準については、簡便法によっております。
- ・ 第1四半期におきましては、実地棚卸は行わず帳簿棚卸残高によっております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理方法の変更の有無：有

※詳細は3ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他の特記事項

平成20年3月期の連結業績予想につきましては、概ね予想通りに推移しており、現時点においては、平成19年5月15日発表の平成19年3月期決算発表時の予想を変更しておりません。上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日における仮定を前提としております。実際の業績は、今後の様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期(平成19年4月1日から平成19年6月30日)におけるわが国経済は、原油価格の高騰や、一部に減速の様子が見られるものの企業収益の改善による設備投資や雇用情勢の改善、個人消費が底堅く推移するなど、景気は緩やかな回復基調で推移しました。

当家電販売業界では、前年のワールドカップ特需によるテレビの大きな分母があったものの、大型薄型テレビ(液晶テレビ・PDPテレビ)は引き続き好調に推移しました。また、パソコン本体及びパソコン関連商品についてもWindowsVista発売以降、堅調に推移しています。一方、DVDレコーダーは、前年のワールドカップの反動により厳しい状況で推移しました。

こうした状況の中、当社グループでは、今期の経営スローガン「販売目標(連結)2兆円ステージへ基盤、構築スタートの年」を掲げ、都市型大型店の開発推進、小商圏の市場シェアアップのための株式会社ふれっそホールディングスの完全子会社化(平成19年6月29日)、ポイント制度を活用した顧客の固定化・来店促進、社内研修制度の充実によるCS向上に取り組んでいます。

また、「感謝と信頼」で強い企業を目指し社員総意で企業価値を高め社会に貢献することを目的とし、CSR担当室を設置、当社のCSR推進・向上を図っております。

店舗展開では、テックランド八王子別所店など11店舗を開業し、テックランド八王子店(旧店)など3店をビルド&スクラップ及び業態変更のため閉店しました。その結果、当第1四半期末の店舗数は、346店舗(直営店 305店舗、連結子会社 41店舗)となっております。

以上の結果、当第1四半期の売上高は 3,928 億 52 百万円、営業利益 59 億 95 百万円、経常利益 98 億 50 百万円、四半期当期利益 57 億 76 百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

第1四半期の総資産につきましては、前年同期に比べ、1,016 億 86 百万円増加し、6,271 億 29 百万円となりました。

また、純資産につきましては、前年同期に比べ、479 億 33 百万円増加し、3,050 億 46 百万円となりました。

第1四半期における現金及び現金同等物は、前年同期に比べ94 億 44 百万円増加し、326 億 74 百万円となりました。これは主に、新規出店に伴う有形固定資産の取得、差入保証金の差入に伴い投資活動によるキャッシュ・フローがマイナスになり、それに伴う借入金の増加により財務活動によるキャッシュ・フローがプラスになったことによるものです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、311 億 91 百万円の支出となりました。

これは主に、仕入債務が471 億 20 百万円増加したものの、棚卸資産及び売上債権がそれぞれ532 億 12 百万円、211 億 51 百万円増加したことによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、196 億 48 百万円の支出となりました。

これは主に、新規出店に伴う有形固定資産の取得による支出が79 億 92 百万円となったことによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、421 億 62 百万円の収入となりました。

これは主に、借入金の増減に伴う資金の増加が448 億 21 百万円となったことによります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期業績予想につきましては、平成19年5月15日発表の平成19年3月期決算発表時から変更しておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上基準については、簡便法によっております。

第1四半期におきましては、実地棚卸は行わず帳簿棚卸残高によっております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理方法の変更

(有形固定資産の減価償却の方法)

法人税法の改正((所得税法等の一部を改正する法律 平成19年3月30日 法律第6号)及び(法人税法施行令の一部を改正する政令 平成19年3月30日 政令第83号))に伴い、当連結会計年度より平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産の減価償却費については、改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

また、当連結会計年度より、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産のうち償却可能額まで償却が終了しているものについては、残存簿価を5年間で均等償却しております。

なお、この変更により損益に与える影響は軽微であります。

5. (要約) 四半期連結貸借対照表

科 目	期 別	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成19年3月期
		金額	金額	金額	増減率	金額
		百万円	百万円	百万円	%	百万円
(資産の部)						
I 流動資産		(270,975)	(326,888)	(55,913)	(20.6)	(262,775)
現金及び預金		23,446	32,808	9,362	39.9	41,152
受取手形及び売掛金		32,592	44,788	12,196	37.4	23,637
たな卸資産		194,014	211,398	17,383	9.0	158,211
繰延税金資産		7,312	7,076	△235	△3.2	7,020
その他		13,643	30,921	17,277	126.6	32,821
貸倒引当金		△33	△105	△71	213.5	△67
II 固定資産		(254,467)	(300,241)	45,773	18.0	(287,663)
有形固定資産		(164,654)	(184,775)	20,121	12.2	(179,783)
建物及び構築物		101,972	116,700	14,728	14.4	111,663
土地		55,351	56,582	1,231	2.2	56,582
その他		7,331	11,492	4,161	56.8	11,538
無形固定資産		(2,679)	(2,927)	(247)	(9.2)	(2,722)
投資その他の資産		(87,133)	(112,538)	(25,404)	(29.2)	(105,157)
投資有価証券		3,624	9,423	5,798	160.0	4,541
差入保証金		72,635	89,038	16,403	22.6	87,628
繰延税金資産		2,926	3,991	1,064	36.4	4,042
その他		8,071	10,091	2,020	25.0	8,951
貸倒引当金		△123	△6	117	△95.1	△6
資産合計		525,443	627,129	101,686	19.4	550,439
(負債の部)						
I 流動負債		(186,909)	(237,736)	(50,827)	(27.2)	(165,075)
支払手形及び買掛金		100,358	132,419	32,060	32.0	85,299
未払法人税等		3,492	4,152	659	18.9	15,983
賞与引当金		3,034	3,551	516	17.0	1,914
ポイント引当金		14,761	11,087	△3,674	△24.9	12,619
その他		65,262	86,526	21,264	32.6	49,259
II 固定負債		(81,420)	(84,346)	(2,925)	(3.6)	(85,827)
社債		7,821	1,123	△6,697	△85.6	3,343
長期借入金		58,343	65,739	7,396	12.7	65,803
退職給付引当金		3,603	4,470	867	24.1	4,222
役員退職慰労引当金		1,800	2,371	570	31.7	2,364
商品保証引当金		2,380	3,539	1,159	48.7	3,225
その他		7,473	7,102	△370	△5.0	6,868
負債合計		268,330	322,083	53,753	20.0	250,902

科 目	期 別	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成19年3月期
		金額	金額	金額	増減率	金額
(純資産の部)						
I 株主資本		(254,144)	(301,508)	47,363	18.6	(296,140)
1 資本金		67,151	70,111	2,960	4.4	68,930
2 資本剰余金		67,072	70,030	2,957	4.4	68,849
3 利益剰余金		120,017	161,467	41,449	34.5	158,459
4 自己株式		△96	△100	△3	4.1	△98
II 評価・換算差額等		(210)	(324)	113	53.9	(191)
1 その他有価証券評価差額金		210	324	113	53.9	191
III 少数株主持分		(2,757)	(3,213)	456	16.6	(3,203)
純資産合計		257,112	305,046	47,933	18.6	299,536
負債、純資産合計		525,443	627,129	101,686	19.4	550,439

6. (要約) 四半期連結損益計算書

科 目	期 別	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成19年3月期
		金額	金額	金額	増減率	金額
		百万円	百万円	百万円	%	百万円
I 売上高		325,693	392,852	67,159	20.6	1,443,661
II 売上原価		254,653	313,647	58,993	23.2	1,110,329
売上総利益		71,039	79,205	8,165	11.5	333,332
III 販売費及び一般管理費		66,072	73,209	7,136	10.8	277,781
営業利益		4,967	5,995	1,028	20.7	55,551
IV 営業外収益		3,931	4,235	304	7.7	17,526
受取利息		161	209	48	30.1	694
仕入割引		3,044	2,976	△67	△2.2	13,158
その他		725	1,049	323	44.6	3,673
V 営業外費用		268	381	112	42.1	1,330
支払利息		233	348	114	49.1	1,121
デリバティブ評価損		—	14	14	—	63
その他		34	17	△16	△48.1	145
経常利益		8,630	9,850	1,219	14.1	71,747
VI 特別利益		10	4	△6	△58.2	674
貸倒引当金戻入益		6	—	△6	△100.0	10
固定資産売却益		0	—	△0	△100.0	654
その他		3	4	1	43.1	9
VII 特別損失		297	60	△236	△79.5	1,821
固定資産処分損		278	28	△249	△89.6	534
差入保証金解約損		15	4	△10	△69.8	25
減損損失		—	—	—	—	731
棚卸資産評価・廃棄損		—	25	25	—	267
その他		4	1	△3	△52.6	262
税金等調整前四半期（当期）純利益		8,343	9,793	1,449	17.4	70,600
法人税、住民税及び事業税		3,338	4,004	666	20.0	27,544
法人税等調整額		—	—	—	—	△836
少数株主損失又は少数株主利益(△)		△26	△12	△13	△52.6	△472
四半期（当期）純利益		4,979	5,776	797	16.1	43,420

7. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

科 目	期 別	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期末)	(参考) 平成19年3月期
		百万円	百万円	百万円
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
1. 税金等調整前四半期（当期）純利益		8,343	9,793	70,600
2. 減価償却費		2,341	2,850	10,710
3. 連結調整勘定償却額		12	—	—
4. のれん償却額		—	△17	50
5. 退職給付引当金の増減額		222	248	841
6. 役員退職慰労引当金の増減額		50	7	537
7. 賞与引当金の増減額		1,242	1,636	122
8. ポイント引当金の増減額		804	△1,532	△1,338
9. 売上債権の増減額		△16,655	△21,151	△7,700
10. たな卸資産の増減額		△45,954	△53,212	△10,419
11. 仕入債務の増減額		37,914	47,120	14,704
12. その他		△1,935	△1,008	△254
小計		△13,613	△15,265	77,853
13. 法人税等の支払額		△17,413	△15,599	△28,567
14. その他		△262	△325	△928
営業活動によるキャッシュ・フロー		△31,288	△31,191	48,358
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
1. 抵当証券の取得による支出		△1,500	△3,000	△25,495
2. 抵当証券の売却による収入		1,200	500	25,195
3. 関係会社株式の取得による支出		—	△3,418	△103
4. 有形固定資産の取得による支出		△7,599	△7,992	△30,876
5. 差入保証金の差入による支出		△2,599	△4,667	△23,000
6. その他		26	△1,070	1,954
投資活動によるキャッシュ・フロー		△10,473	△19,648	△52,325
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
1. 短期借入による収入		96,450	108,750	443,020
2. 短期借入金の返済による支出		△67,084	△61,159	△443,128
3. 長期借入による収入		10,261	—	27,000
4. 長期借入金の返済による支出		△2,721	△2,769	△10,705
5. その他		△2,275	△2,658	△2,358
財務活動によるキャッシュ・フロー		34,629	42,162	13,827
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		51	322	858
V 現金及び現金同等物の増減額		△7,080	△8,354	10,718
VI 現金及び現金同等物の期首残高		29,844	41,029	29,844
VII 新規連結による現金及び現金同等物増加額		466	—	466
VIII 現金及び現金同等物の期末残高		23,230	32,674	41,029